

與謝野寛 （寛） 歌人、詩人。明治八年（月）二十一日京生れ、昭和十
年二月（二十一日）没（八七—一九三三）。別名安藤寛、法名禮讓。筆名くし
みたまり舎、くしみたまり舎主人、ひろし、ゆたか、よきひひろし、
よきひ・ひろし、よきひ生、埋木、墨仙々史、墨仙仙史、奇美靈の舎
主人、奇美靈舎主人、奇靈舎主人、寛、新詩社同人、櫻嶽山人、澄軒、
澄軒小柄、澄軒小裡、澄野逸史、與謝野生、與謝野鉄幹、與謝野鐵幹、
與謝野鐵幹生、萬葉庵主人、蘇鐵の舎、言靈の舎、鉄幹、鉄雷道人、
鐵、鐵幹、鐵幹勝、鐵幹居士、鐵幹生、鐵雷道人、鵲古子、鬼堂等。
歌僧與謝野禮藏の四男。明治二十五年落合直文門公入り、翌年節之中
心「淺香社」を結成して新派和歌運動を展開。二十一年東京新詩社を興
し、翌年「明星」を創刊、妻與謝野晶子と共に浪漫主義又學運動を推
進。草創新派歌人として正岡子規に後登。漢應義塾大學、文化學院各
教授兼任。

著書『騎馬旅行』（落合直文名義、明治二十六年六月）二十九日國語傳

習所。落合直文『鶴岡槐園共作』（二十六年夜台記讀本）（明治書院編輯部編、落合直文校閱、明

治二十九年五月十六日明治書院。無記名）、『東山南北』（淺香社編、

明治二十九年七月十日明治書院）、『方丈記讀本』（明治書院編輯部

編、明治二十九年九月八日明治書院。無記名）、『七法日記讀本』（附

録註釋）』（同、明治二十九年九月）十四日明治書院。同）、『大地

女黄』（淺香社編、明治二十年一月二十日明治書院）、新體『この花』

（合著・新詩會編、明治二十年二月十一日同文館）、『昔集』（合

著・石橋哲次郎編、明治二十五年十一月）二十日同文館）、『紫』（内

題「むしやん」明治二十四年四月）二十日東京新詩社）、『くまのやう』（内

題「草笛」合著・紫苑會編、明治二十四年九月二十八日大倉分店、

『新派和歌大要』(各義、明治二十五年六月十八日大學館・東京衣衣

著)、『うもれ木』(明治二十五年十一月二十日博文館)、『毒草』

(與謝野晶子合著、明治二十七年五月二十九日飯田尚行、本郷書

院。訂正四版、二十九年十月二十日吉田正太郎刊、金澤文淵堂、詩

集『五彩雲』(合著・石橋曉夢編、明治二十八年十一月二十日文學同

志會)、『松間』(明治四十三年二月二十五日明治書院)、『榊之葉』

(明治四十三年七月二十日博文館)、與謝野尚絅著『禮法節歌集』

(編、明治四十三年八月五日自刊、新詩社。同・明治書院)、『巴里

より』(與謝野晶子合著、大正三年五月二十日金屋文淵堂)、『リウの

花』佛蘭西現代詩集』(譯、大正三年十一月一日東京堂書店)、『和

歌式和歌式部歌集』(與謝野晶子共著、大正四年一月十日歌文館、名

著評論社『名著梗概及評論』。再刊『和歌式部歌集』昭和十一年二月

十五日有容社、『歌和歌式部』十四年十一月二十日内外出版社)、名

歌選集『灰の音』(大正四年六月二十八日植竹書院『現代和歌選集叢

書』)、『鶴と雨』(大正四年八月一日東京新詩社)、『啄木全集・

第一卷(詩歌)』(十枝哀果共編、大正八年七月十日新潮社)、『の

の』(合著・親佛文藝會編、大正十二年十一月二十五日改造社)、

『落合直文集』(昭和二年十一月七日明治書院。編)、與謝野晶子

集』(昭和四年十月二十一日改造社『現代短歌全集』)、『霧鴉の歌』

(與謝野晶子合著、昭和四年十二月二十日改造社)、『瀟灑遊記(附

瀟灑の歌)』(同、昭和五年五月十七日大阪屋敷書店)、『與謝野寬

短歌全集』(昭和八年二月二十日明治書院)、『明治詩歌選』(合

著、昭和八年六月十五日新潮社「新潮文庫」、可與謝野寬遺稿歌集

(與謝野光編、昭和十年五月十五日明治書院)、可與花集(新選與謝

野寬詩集)、『平野萬里選、與謝野光詩集、昭和十六年五月、二十六日金屋文淵堂)、

『與謝野寬・與謝野晶子・吉井勇』(吉田精一編、木俣修編、昭和四十二年九月

十日新潮社「日本詩人全集」)等。

文獻、齋清會編『文壇昭應鏡』第壹輯與謝野鐵幹』(明治三十四年二月十

日神奈川・大日本齋清會。佐藤敏助、田口綱江著、英保著『師之與』(昭和

十年四月、二十日神奈川・内山英保刊)、堀口大學歌集『涙』(念珠)

(昭和十一年八月五日堀口大學刊)、坂村真民著『與謝野寬評傳』(昭

和十二年八月十日蒼穹社)、有賀精編著『運理傳』(昭和十八年八月

二十日有賀精刊)、與謝野寬晶子歌集『歌集』(正富洋洋著)『明治の

青春』(與謝野鐵幹とゆづる女性群)、『(昭和二十年九月二十日北辰

堂)、近藤管平著『寬と晶子』(九州の知友)、『(平成二十二年九月

二十日大阪・和泉書院「和泉選書」)等。